

AHPネットワークス紹介

Non profit Organization
Asian Human Power Networks

東京都港区芝4-5-8 池藤ビル6F

TEL : 03-6662-5298

Email : nimonji@ahp-net.org

Asian Human Power Networks (AHP) はNPO法人として、アジアの医療・福祉人財育成と支援を活動の中心としています。

AHPは日本で初めて外国人看護師を育てた団体です。

AHPは1994年にベトナム保健省と労働省、教育訓練省をカウンターパートとして、「ベトナム人看護師養成支援事業」をたちあげました。この事業で56名のベトナム人看護師が日本の看護師国家資格を取得して働いています。

日本で働く外国人看護師は現在約200名ほどですが、つい最近まで外国人看護師の大半はベトナム人であり、日本にとってベトナム人看護師の存在は大きいものがあります。

2009年に日本とベトナムのEPA (Economic Partnership Agreement) による看護師・介護士を日本が受け入れるための協議が開始されました。AHPは「ベトナム人看護師養成支援事業」の経験を生かしてシンポジウムや提言など盛んに活動を始め、2年前からベトナムEPA委員会 (Ministry of Industry and Trade, Ministry of Labor, Invalids and Social Affairs, Ministry of Health) のメンバーと共に日本政府に対する提案内容作成の作業を開始しサポートしてきました。

ようやく2012年4月に両国は正式に調印し、インドネシア、フィリピンに次いで3国目のパートナーとなることは、たいへん喜ばしいことであり、JVEPAは両国の友好発展にとり大変意義ある事業です。これにより相互の交流がますます盛んになり、ベトナム人看護師・介護福祉士が日本で働き、彼ら・彼女らが人生を豊かにできるよう支援をしていきます。

この活動に並行して2010年からダナン医療技術短期大学に日本語・介護クラスを設置し、ベトナムで初めての日本式介護を教えています。またAHPは昨年から世界銀行東京と世界銀行ベトナムと協力し、ベトナム看護教育サポート (精神看護学・老年看護学・公衆衛生学) も行っています。

AHPは今後も日本とベトナムの友好親善に、医療・福祉分野を通して活動していきます。皆様のご支援とご協力をお願い致します。(代表 矢田 高裕)